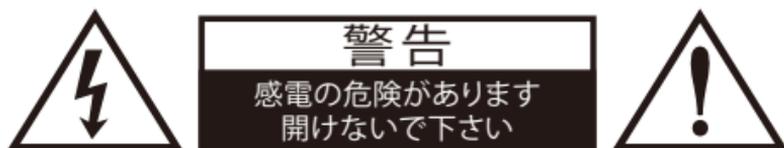


取扱説明書

カラービデオカメラ
BBP-50F

はじめに



警告 感電防止の為、ケースまたはカバーなどを絶対に開けないでください。製品内部にはお客様が修理出来る部品類はありません。お客様自身による修理は危険ですのでお止め下さい。修理は販売代理店へご依頼ください。

下記記号について



この表示は、製品の内部に“危険な高電圧”が露出していることを意味し、感電などにより死亡または重症を負う危険性が高いことを警告するものです。



この表示は、付属の取扱説明書による重要な操作項目や保守に対する警告を意味します。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人、物に破損を追わせる原因となります。

規制

本製品はFCC規制パート15クラスA、デジタル機器の規則基準に従いテストされ準拠しております。本製品はこの規則に従い工業地域や商業地域での使用を前提として設計されております。

製品内部では高周波が発生しておりますので、取扱説明書に従わずに取付けたり使用された場合は無線通信に有害な干渉が発生する場合がございます。本製品を設置し動作させて有害な干渉が発生した場合は、お客様の責任で対策してください。



注意

製造業者の承認無く改造または修理加工された装置が問題を起こした場合は、お客様の責任になりますのでご注意ください。



警告

ワイヤレス通信デバイスのような強い電磁波を発する機器の側に本製品を設置すると、モニター画面にノイズのような障害が起こる可能性があります。

本製品の設置は専門家にご依頼ください。
資格を持った専門の技術者が、現地の全ての規則に準じて本製品を設置してください。

目次

1.	ご使用上の注意	6
2.	製品特徴	7
3.	構成	8
3.1.	カメラ側面	8
3.1.1.	各部の名称と機能	8
3.2.	カメラ背面	9
3.2.1.	各部の名称と機能	9
4.	接続	10
4.1.	レンズ	10
4.1.1.	オートアイリスレンズの取付け	10
4.1.2.	CS-マウントレンズの設定	11
4.1.3.	CS-マウントレンズの取付け	11
4.1.4.	フィクサー取付けネジ穴	11
4.2.	電源への接続	12
4.2.1.	DC 12V 入力モデル	12
4.3.	モニターとの接続	12
4.3.1.	BNC 映像出力モデル	12
4.4.	コントロール端子	12
5.	通信プロトコル	14
5.1.	コマンドメッセージ	14
6.	カメラ操作	15
6.1.	OSDメニュー	15
6.2.	セットアップメニュー	18
6.3.	露出	18
6.3.1.	レンズ(DCまたはESC)	18
6.3.2.	画質調整	18
6.3.3.	シャッタースピード調整	18
6.3.4.	フリッカーレス	19
6.3.5.	AGC	19
6.3.6.	電子感度アップ	19
6.4.	ホワイトバランス調整	19
6.4.1.	自動補正	19
6.4.2.	PUSH	19
6.4.3.	手動	19
6.5.	デイ/ナイト	20
6.5.1.	IR-LED	20
6.5.2.	自動	20
6.5.3.	デイモード(カラーモードのみ)	21
6.5.4.	ナイトモード(白黒モードのみ)	21
6.5.5.	外部端子	22

6.6.	逆光	22
6.6.1.	逆光補正、ハイライト補正	22
6.6.1.1.	オフ	22
6.6.1.2.	逆光補正	23
6.6.1.3.	ハイライト抑制	23
6.6.2.	デジタルWDR、DEFOG	24
6.6.2.1.	オフ	24
6.6.2.2.	デジタルWDR	24
6.6.2.3.	DEFOG	24
6.7.	3DNR - デジタルノイズリダクション	24
6.8.	イメージ	25
6.8.1.	画質調整	25
6.8.2.	色相調整	25
6.8.3.	モニター	25
6.8.4.	シェーディング	25
6.8.5.	左右反転	25
6.8.6.	色相反転	25
6.8.7.	モーション検知	26
6.8.7.1.	オフ	26
6.8.7.2.	オン	26
6.8.8.	プライバシー	27
6.8.8.1.	オフ	27
6.8.8.2.	オン	27
6.9.	システム	28
6.9.1.	OSD	28
6.9.1.1.	カメラタイトル	28
6.9.1.2.	ID表示	28
6.9.1.3.	文字色	28
6.9.2.	カメラID	29
6.9.3.	同期方式	29
6.9.4.	ボーレート	29
6.9.5.	COAXIAL (サポートされていません)	29
6.9.6.	画素欠陥補正	29
6.9.7.	言語	29
6.9.8.	バージョン	29
6.10.	EXIT	30
6.10.1.	SAVE	30
6.10.2.	NOT SAVE	30
6.10.3.	INITIAL	30
<hr/>		
7	トラブルシューティング	31
7.1	主な解決方法	31
<hr/>		
8	仕様	32
8.1	12V出力モデル	32

1. ご使用上の注意

1. 本製品をご使用になる前に、必ず本書をお読み下さい。
2. 製品を正しく使用して頂く為に、本書は必ず保管して下さい。
3. お手入れをされる前に、コンセントから本製品の電源プラグを抜いてください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないで下さい。
4. 本製品を水または湿気のある所で使用しないで下さい。(例: バスタブの側、洗面所、キッチン、洗濯機、湿気の多い地下室、プール、等)
5. 本製品を不安定なスタンド、三脚、またはブラケットなどに設置しないで下さい。製品の落下等により、人、物に損傷を負わせたり、製品の損害をもたらす原因になります。取付けはメーカーの指示に従い、販売代理店によって推奨されている取付アクセサリ類をご使用下さい。
6. 本製品は決められた電源のみを必ずご使用下さい。もし電源が不明であれば購入代理店にお問合せ下さい。
7. 本製品を温度環境の悪い場所に設置しないで下さい。対応温度は-10℃～50℃の間です。高温の中で使用する際は換気に注意して下さい。熱暴走の原因となります。
8. 本製品を不安定な光、照明の場所に設置しないで下さい。本製品は輝度変化やフリッカーを起こす環境下では正常に動作しない場合があります。
9. 本製品をガス漏れ油漏れをしている場所に設置しないで下さい。発火や発煙、爆発の要因となります。またカメラの誤作動の原因になります。
10. 改造・分解しないでください。製品内部はお客様では触らないで下さい。
11. 本製品を落としたり強い振動や衝撃を与えないで下さい。誤作動や故障の原因となります。
12. 本製品を直接強い光に向けないでください。CCDが損傷する場合があります。

2. 製品特徴

1/3インチ高感度960H CCD 低照度(F1.2, 301IRE, AGC Max)

最低照度の条件は下記の通りです。

カラー:0.05ルクス、電子感度アップ(×512): 0.00001ルクス

ICR,白黒:0.005ルクス、電子感度アップ(×512): 0.000005ルクス

デイナイト選択

内蔵ICRフィルターによりデイモードとナイトモードの選択が可能です。

デジタルWDR

暗いところは明るく、明るいところは暗くし、暗いところも明るいところも両方見えるようにする機能です。

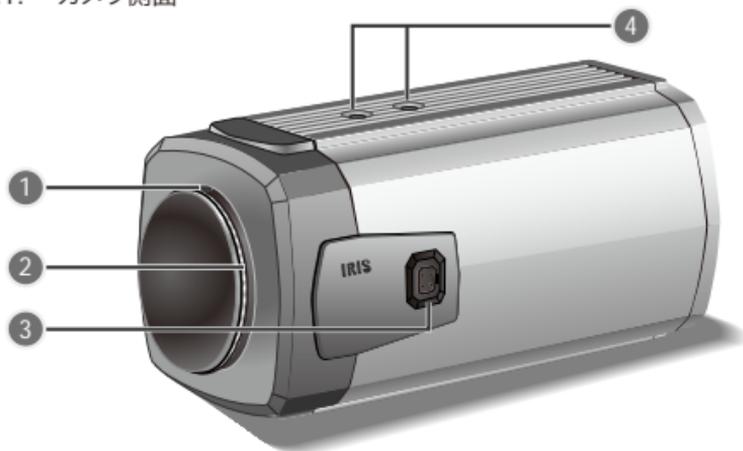
便利な機能

本製品には下記の便利な機能が付いています。

- － シャープネス補正調整 [700 TV Lines]
- － プライバシー機能調整 [8箇所]
- － モーション検地調整 [4箇所]
- － 3Dデジタルノイズリダクション
- － SENS UP [×512]
- － バックライト補正
- － ポジ/ネガ
- － 反転 [水平]

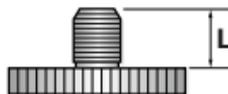
3. 構成

3.1. カメラ側面



3.1.1. 各部の名称と機能

No.	名称	説明
1	CSマウント固定ねじ	カメラのバックフォーカスを調整する時に使用します。 2本の固定ねじがあり、バックフォーカス調整前に必ず緩めます。 Lレンズを使用してピスを緩めた後、CSマウントを回してバックフォーカスの再調整をします。調整後、ピスを締めて固定します。
2	CSマウントレンズアダプター	CSマウントレンズと接続して使用します。
3	オートアイリスレンズコネクター	オートアイリスレンズプラグと接続して使用します。
4	フィクサー取付けネジ穴	フィクサーにカメラを設置する際に使用します。フィクサーは右図に示すように、指定されたサイズのネジを使用します。 1/4" - 20 UNC (20ねじ山) L: 4.5mm±0.2mm (ISO 規格)、 又は 0.197インチ (ASA規格)



4. 接続

4.1. レンズ

このカメラにはレンズは付属していません。ご使用の環境に適したレンズをご購入下さい。

このカメラはオートアイリスレンズとCSマウントレンズの両方をご利用いただけます。



レンズは指紋やその他の汚れにより、画質が低下する恐れがあります。
低照度で画質を低下させないために、デナイト仕様のレンズをご使用になることをお勧めします。
DCタイプのオートアイリスレンズをご使用になることをお勧めします。

レンズによりますが、DCタイプのオートアイリスレンズを使用した場合、ブライトネスが30秒程度に設定されます。

4.2. オートアイリスレンズの取付け

レンズケーブルの外側のカバーの端から約8mmを切り取ります。

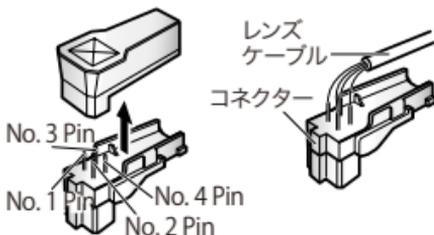


ケーブルの内側のカバーの端から約2mmを切り取ります。



供給されたアイリスレンズプラグからカバーを取り外し、下図のようにレンズケーブルをプラグに半田付けして下さい。

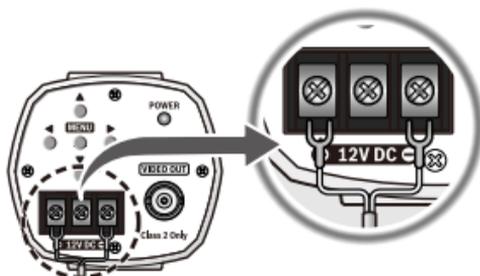
番号	DCタイプレンズ
1	ダンピング -
2	ダンピング -
3	ドライブ +
4	ドライブ -



4.2. 電源への接続

4.2.1. DC 12V 入力モデル

線は分極されていますので、極性に注意して下さい。DC12V電源をご使用下さい。



銅線の抵抗[20°C]

銅電線サイズ (AWG)	#24 (0.22mm)	#22 (0.33mm)	#20 (0.52mm)	#18 (0.83mm)
抵抗(Ω/m) ²	0.078	0.050	0.030	0.018
電圧降下(V/m)	0.028	0.018	0.011	0.006

電圧は上表の電気コードの長さに応じて低下することがあります。長いケーブルのアダプタがカメラに接続されている場合、カメラが誤動作する可能性があります。

カメラ動作の電圧はDC12V±10%です。

上表の電圧降下は電気コードやメーカーの種類に応じて変化します。

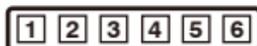
4.3. モニターとの接続

4.3.1. BNC 映像出力モデル

映像出力端子とモニター映像入力端子を接続して下さい。



4.4. コントロール端子

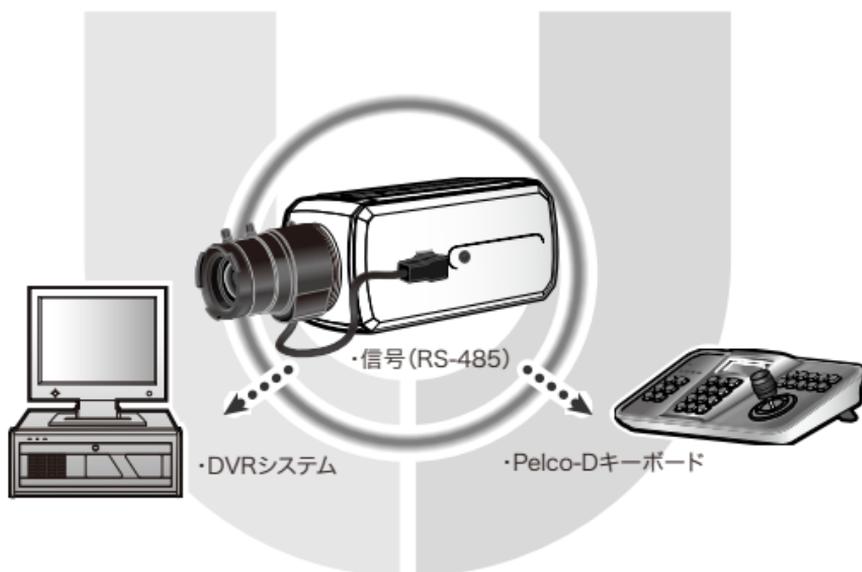


番号	機能
1	Motion Detection "H"
2	GND
3	Day/Night Output "H"
4	Cds入力
5	R + (RS-485)
6	R - (RS-485)



4.5. コントローラーへの接続

4.5.1. ケーブル接続 (Pelco-D/ RS-485)



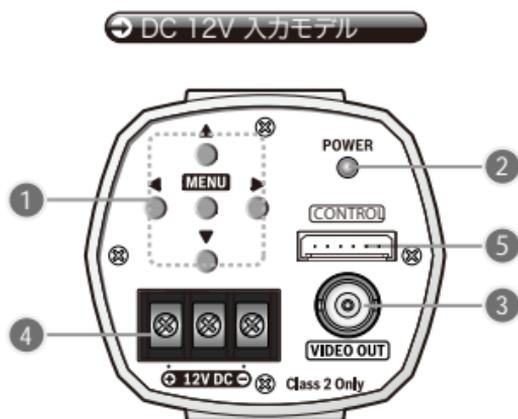
5. 通信プロトコル

5.1. コマンドメッセージ

機能	キーを上 (ズームテレ)						
	BYTE 1	BYTE 2	BYTE 3	BYTE 4	BYTE 5	BYTE 6	BYTE 7
MSG	0xFF	Cam ID	0x00	0x20	0x00	0x00	Checksum
機能	キーを下 (ズームワイド)						
	BYTE 1	BYTE 2	BYTE 3	BYTE 4	BYTE 5	BYTE 6	BYTE 7
MSG	0xFF	Cam ID	0x00	0x40	0x00	0x00	Checksum
機能	キーを左 (ズーム近距離)						
	BYTE 1	BYTE 2	BYTE 3	BYTE 4	BYTE 5	BYTE 6	BYTE 7
MSG	0xFF	Cam ID	0x01	0x00	0x00	0x00	Checksum
機能	キーを右 (ズーム遠距離)						
	BYTE 1	BYTE 2	BYTE 3	BYTE 4	BYTE 5	BYTE 6	BYTE 7
MSG	0xFF	Cam ID	0x00	0x80	0x00	0x00	Checksum
機能	キーメニュー (OSDメニュー)						
	BYTE 1	BYTE 2	BYTE 3	BYTE 4	BYTE 5	BYTE 6	BYTE 7
MSG	0xFF	Cam ID	0x00	0x23	0x00	0x5F	Checksum

■ボーレート: 2400, 4800, 9600, 57600, 115200 bps

3.2. カメラ背面



3.2.1. 各部の名称と機能

No.	名称	説明
1	メニューボタン (MENU)	<p>このボタンでカメラの設定ができます。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;">  <ul style="list-style-type: none"> ➡ メニューボタン: OSD画面に進みます。 ➡ 上下ボタン(▲/▼): メニュー画面でカーソルを上下させる際に使います。 メニュー選択にも使います。 ➡ 左右ボタン(◀/▶): メニュー画面でカーソルを左右させる際に使います。選択したメニューのパラメータを変更する際にも使います。 </div>
2	電源LED	
3	映像出力端子	外部映像モニター接続時に使用します。
4	電源入力端子	DC12V電源を接続する際に使用します。
5	コントロール端子	コントロールプラグの接続に使用します。

保護キャップを取外し、レンズを時計回りに回しカメラに取付けて下さい。

カメラのサイドにあるオートアイリスレンズコネクタにレンズプラグを接続して下さい。



4.1.2. CS-マウントレンズの設定

レンズを取り付ける前に、CS-マウントレンズであることを確認して下さい。バックフォーカスは工場でCS-マウントレンズに設定されています。

4.1.3. CS-マウントレンズの取付け
レンズマウントキャップを取外し、レンズを時計回りに回しカメラに取付けて下さい。

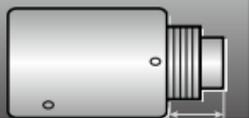


カメラの破損や故障を避ける為に、右記のようなレンズをご使用下さい。

・CS-マウントレンズ: 5mmまたはそれ以下

重いレンズはカメラのバランスをそこない破損の原因となります。

レンズをALCモードからAvモード(標準)に設定することをお勧めします。Pkモードにするとハンチングが発生する可能性があります。



4.1.4. フィクサー取付けネジ穴

フィクサーにカメラを設置する際に使用します。

フィクサーは下図に示すように、指定されたサイズのネジを使用します。



1/4"- 20 UNC (20ねじ山)

L: 4.5mm±0.2mm(ISO 規格)、

又は 0.197インチ(ASA 規格)



4.4.1. モーション検出出力

カメラのOSDメニューでMDモードが"ON"に設定される時、DVRを作動させることが可能な機能です。



4.4.2. デイ/ナイト出力

カメラのOSDメニューでデイ/ナイトモードが"Auto" "IRED"または"EXT"に設定される時、外部赤外線LEDランプを作動させることが出来る機能です。



4.4.3. Cds入力

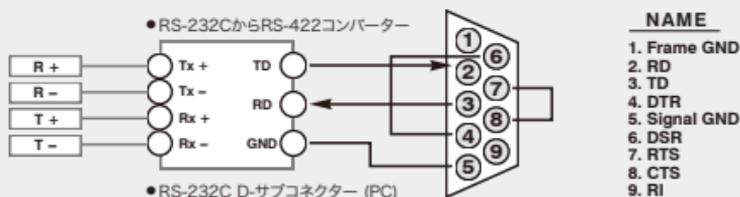
カメラのOSDメニューで外部デイ/ナイトモードが"IRED"に設定される時、作動可能な機能です。



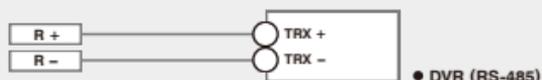
4.4.4. コントロール入力端子 (RS-485)

長距離でカメラの機能を制御する端末です。

・PCインターフェース



・DVRインターフェース (RS-485コミュニケーション)



6. カメラ操作

6.1. OSDメニュー

設定メニュー・基本機能			
露出	電子アイリス ↕	レンズ設定	電子アイリス
		ブライトネス	0 - 20
		シャッター速度	AUTO, 1/60, 1/120, 1/250, 1/500, 1/700, 1/1K, 1/1600, 1/2500, 1/5K, 1/7K, 1/10K, 1/30K, 1/60K, 1/120K
		フリッカーレス	する、しない
		AGC	0 - 20
		SENS UP	OFF, X2, X4, X8, X16, X32, X64, X128, X256, X512
		戻る	↕
	DC ↕	レンズ設定	DCアイリス
		ブライトネス	0 - 20
		シャッター速度	1/60, 1/120, 1/250, 1/500, 1/700, 1/1K, 1/1600, 1/2500, 1/5K, 1/7K, 1/10K, 1/30K, 1/60K, 1/120K
		フリッカーレス	する、しない
		AGC	0 - 20
		SENS UP	OFF, X2, X4, X8, X16, X32, X64, X128, X256, X512
		戻る	↕
ホワイトバランス	ATW 追尾		
	ワンプッシュ ↕	PUSHING	
	手動 ↕	RED	0 - 20
		BLUE	0 - 20
戻る		↕	
デイ / ナイト	IR-LED	モード	IREDD
		遅延時間	0 - 15 秒
		バースト	する、しない
		IR RED	自動、SMART
		レベル	NOT USED (INTELLI), OFF, 1 - 20 (SMART)
		エリア	NOT USED (INTELLI), 1 - 20 (SMART)
		戻る	↕
	自動 ↕	モード	自動
		デイ/ナイトレベル	低・中・高
		遅延時間	0 - 15 秒
		バースト	する、しない
	デイ	戻る	↕
		モード	デイ
	戻る	↕	

デイ/ナイト	ナイト	モード	ナイト	
		バースト	する、しない	
		戻る	↵	
	外部端子	モード	外部端子	
		外部端子	高-カラー、低-カラー	
		遅延時間	0 ~ 15秒	
バースト		する、しない		
戻る	↵			
逆光 ↵	逆光補正/ ハイライト抑制	しない		
		逆光補正 ↵	モード	逆光補正
			レベル	低、中、高
			表示	OFF, ON
			上位置	0 ~ 45
			下位置	10 ~ 55
			左位置	0 ~ 208
			右位置	10 ~ 218
		戻る	↵	
		ハイライト抑制 ↵	モード	ハイライト抑制
	レベル		低、中、高	
	戻る		↵	
	デジタルWDR/ DEFOG	しない		
		デジタルWDR ↵	モード	デジタルWDR
レベル			低、中、高	
戻る			↵	
DEFOG ↵		モード	DEFOG	
		レベル	低、中、高	
	戻る	↵		
3DNR	しない、低、中、高			

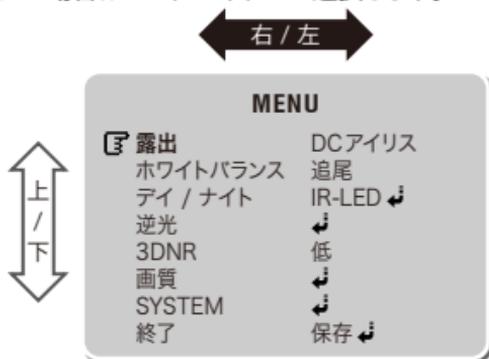
設定メニュー・拡張機能

イメージ調整	シャープネス	0 - 20		
	カラーゲイン調整	0 - 20		
	MONITOR ↵	ガンマ	0.35, 0.4, 0.45, 0.5, 0.55, 0.6, 0.65, 0.7	
		PEDレベル	0 ~ 20	
		戻る	↵	
	シェード	0 ~ 20		
	左右反転	する、しない		
ポジ/ネガ	ポジ/ネガ			

イメージ調整	モーション	しない		
		する	エリア	1 ~ 4
			表示	OFF, ON
			感度	0 ~ 30
			上位置	0 ~ 54
			下位置	1 ~ 55
			左位置	0 ~ 217
			右位置	1 ~ 218
	戻る			
	プライバシー	OFF	しない	
		ON	エリア	1 ~ 8
			表示	OFF, ON
			カラー	黒, 灰1, 灰2, 灰3, 灰4, 白, 黄色, 緑, BLUE, RED, 水, 紫
			上位置	0 ~ 61
下位置			1 ~ 62	
左位置			0 ~ 238	
右位置			1 ~ 239	
戻る				
SYSTEM	OSD	カメラタイトル	CHAR SELECT	,
			POSITION	,
		戻る	ENTER	
		ID表示		
	文字色			
	戻る			
	カメラID	0 ~ 255		
	同期方式	内部		
	ポーレート	2400, 4800, 9600, 57600, 115200		
	COAXIAL	15 BIT (サポートされていません)		
	DEFECT	START		
	言語	英語、韓国語、日本語、中国語1、中国語2、スペイン語、 ドイツ語、フランス語、ポーランド語、イタリア語、ポルトガル語、 チェコ語、ロシア語、トルコ語、ハンガリー語、ギリシア語		
	バージョン			
	戻る			
終了	保存			
	保存しない			
	初期化			

6. 2. セットアップメニュー

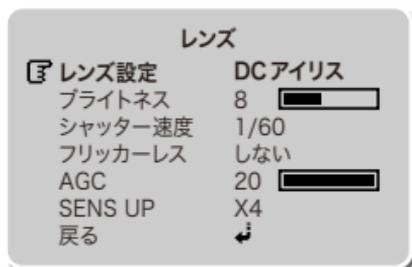
セットアップメニューを表示したい場合はセンターボタンを選択します。
サブメニューを表示したい場合は上下ボタンで選択します
値を変更したい場合は左右ボタンで選択します
項目を選択したい場合はセンターボタンで選択します。



6. 3. 露出

6.3.1. レンズ (DCアイリスまたは電子アイリス)

レンズを選択したい場合は上下ボタンを押し、左右ボタンで電子アイリスとDCアイリスを調整します。メニューボタンを押ししてDCアイリスを選択するとDCレンズが使用できるようになります。



6.3.2. ブライトネス - 画質の明るさを調整します。

明るさ調整する場合は左右ボタンで選択します。(0から20)

6.3.3. シャッター - シャッタースピードを調整します。

シャッタースピードを調整する場合は左右ボタンで選択します。
(1/60 ~ 1/120K)

電子アイリスが選択されている場合、自動で周囲の照度に調整されます。

- ➡ DCアイリス: 1/60秒デフォルト
- ➡ 電子アイリス: AUTOデフォルト
- ➡ シャッター速度 AUTO: 1/60 ~ 120,000

6.3.4. フリッカーレス

蛍光灯の影響を受けフリッカーを起こす場合は「する」を選択してください。
フリッカーレスが選択されている場合のシャッタースピードは1/100秒です。

6.3.5. AGC(オートゲインコントロール)

AGCを調整する場合は左右ボタンを押してください(0～20)。
AGCは入力信号が弱い場合には感度を上げ、逆に入力信号が強い場合には感度を下げて出力することにより、出力が常に一定であるように入力信号を可変制御する機能です。

6.3.6. SENS UP (電子感度アップ)

SENS UPを調整する場合は左右ボタンを押してください(OFFからX512)。照明が低い際に感度を上げる機能です。

6.4. ホワイトバランス

ホワイトバランスを調整する場合は上下ボタンを選択し、メニュー画面からホワイトバランスを選択します。

6.4.1. ATW 追尾(オートトラッキングホワイトバランス(自動補正))

自動的にホワイトバランスを調整します。(2,000Kから11,000K)

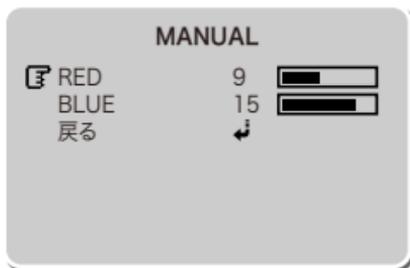
6.4.2. ワンプッシュ

画像の色温度が合わない場合、メニュー画面からワンプッシュを選択してください。色温度を再度調整します。

6.4.3. 手動

赤、青の色温度設定を手動調整できます。

左右ボタンから手動を選択しメニューボタンを選ぶと手動でホワイトバランスが調整可能になります。



➡ RED: 赤色の濃度を調整します(0～20)

➡ BLUE: 青色の濃度を調整します(0～20)

6.5. デイ / ナイト

デイモード、ナイトモードの切替え設定が可能です。

上下ボタンでデイ / ナイトを選択し、メニューボタンを選ぶとデイ / ナイト設定が選択可能になります。

他に自動、デイ、ナイト、外部端子、IR-LEDが選べます。

6.5.1 IR-LED

フォトセンサーまたはAGCデータによりカラーまたは白黒に切り替わります。左右ボタンでIR-LEDを選択し、メニューボタンを選ぶとデイトナイトオプションが選択可能になります。

デイ / ナイト	
モード	IRED
遅延時間	3 SEC
バースト	する
IR RED	自動
レベル	NOT USED
エリア	NOT USED
戻る	↓

➡ モード: 左右ボタンで赤外線モードを選択可能になります。

➡ 遅延時間: カラーまたは白黒に切替える時間を0から15秒の間で調整可能です。

➡ バースト: 左右ボタンでする/しないを選択することが出来ます。



オフ設定時、バースト機能は動きません。

➡ IR LED(自動 / SMART)

- 左右ボタンで自動またはSMARTモードを選択できます。

- SMART選択時、レベルとエリアが調整可能になります。

- 自動を選択時、距離に応じて自動で赤外線LEDの明るさを調整します。

IR LED	D/N LEVEL	IR OFF → ON	IR ON → OFF
自動/SMART	FIXED	2.0 Lux	10.0 Lux

➡ レベル

IR LED稼動時、赤外線機能の明るさを調整出来ます。

➡ エリア

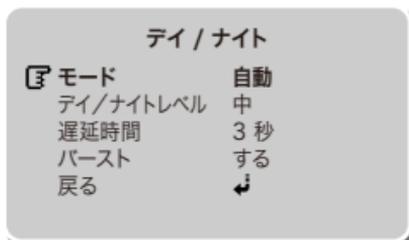
IR LED ON稼動時、赤外線機能の画像箇所(エリア)を調整出来ます。

6.5.2. 自動: 照度によりカラーまたは白黒に自動で切り替わります。

左右ボタンで自動を選択しメニュー選択するとデイトナイトオプション機能が選択可能になります。



- ・ AGCを10以下に設定すると、ハンチング現象が起こる可能性があります。



- ➡ モード: 左右ボタンで自動モードに選択可能です。
 - ➡ デイ / ナイト切替レベル:
上下ボタンでデイ / ナイトレベルを選択してください。
左または右ボタンで低、中、高レベルを調整可能です。
- | | DAY ➡ NIGHT | NIGHT ➡ DAY |
|---|-------------|-------------|
| 低 | 0.5ルクス | 2.5ルクス |
| 中 | 0.8ルクス | 3.5ルクス |
| 高 | 1.0ルクス | 7.0ルクス |
- ➡ 遅延時間:
カラーまたは白黒に切替える時間を0から15秒の間で調整可能です。
 - ➡ バースト: 左右ボタンでする/しないを選択することが出来ます。



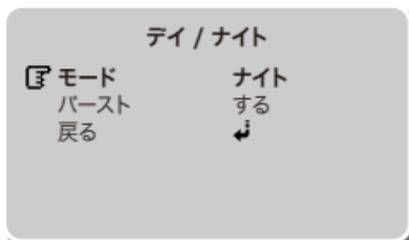
- ・ オフ設定時、バースト機能は動きません。

6.5.3. デイ(カラーモードのみ)

デイモードは常にカラーでの表示です。

6.5.4. ナイト(白黒のみ)

左右ボタンでナイトを選択しメニューボタンを選ぶとデイナイトモードが選択可能になります。



- ➡ モード: 左右ボタンでナイトモード選択可能です。
- ➡ パースト: 左右ボタンでON/OFFを選択することが出来ます。



・白黒モード稼動時にはパースト信号が働かなくなりますので必ずOFFに設定してください。

6.5.5. 外部端子

外部信号によりカラーまたは白黒に切替えます。

デイ / ナイト

☰ モード	外部端子
外部端子	低-カラー
遅延時間	3秒
パースト	する
戻る	↩

- ➡ モード: 左右ボタンで外部端子に選択可能です。

- ➡ 外部端子:

左右ボタンで低-カラーまたは高-カラー選択し、メニューボタンを選ぶとデイナイトが選択可能になります。

外部信号	低	高
+3.3V	ナイト	デイ
GND(OV) or open	デイ	ナイト

- ➡ 遅延時間:

カラーまたは白黒に切替える時間を0から15秒の間で調整可能です。

- ➡ パースト: 左右ボタンでする/しないを選択することが出来ます。



・白黒モード稼動時にはパースト信号が働かなくなりますので必ずOFFに設定してください。

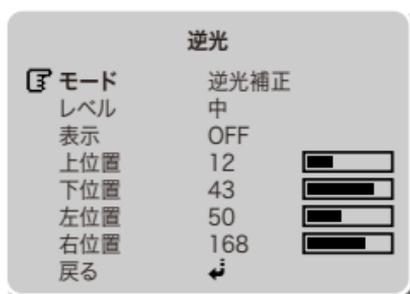
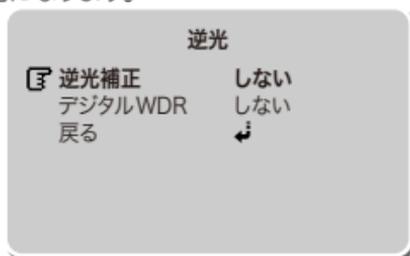
6.6. 逆光

- 左右ボタンで逆光補正、ハイライト抑制を調整可能です。
- 左右ボタンでデジタルWDR, DEFOGを調整することが可能です。

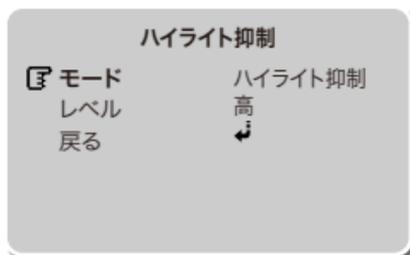
6.6.1. 逆光補正 / ハイライト抑制

6.6.1.1. しない: 逆光補正しません

- 6.6.1.2. 逆光補正: 画像が暗すぎたりする場合明るくします。
左右ボタンで逆光補正を選択しメニューボタンを選ぶと逆光補正が
選択可能になります。



- ・モード: 上下ボタンでモードを選択後、左右ボタンで逆光補正が選択可能になります。
 - ・レベル: (逆光補正のレベルを調整します) 左右ボタンで低、中、高レベルを選択可能です。
 - ・表示: 左右ボタンで逆光補正箇所を見ることが可能です。
 - ・上位置 / 下位置 / 左位置 / 右位置 (逆光補正箇所はユーザー指定): 上下ボタンで上位置 / 下位置 / 左位置 / 右位置を選択出来ます。
- 6.6.1.3. ハイライト抑制:
ハイライト補正は強い光の部分にマスクすることで他の部分への反射を軽減させ適度な明るさで表示する機能です。



- ・モード: 左右ボタンでハイライト抑制を選択することができます。
- ・レベル: (明るい部分のレベルを設定) 左右ボタンで低、中、高を選択出来ます。

6.6.2. デジタルWDR, DEFOG

6.6.2.1. しない

6.6.2.2. デジタルWDR

左右ボタンでデジタルWDRを選択し、メニューボタンで決定します。明暗部が両方同時に発生する場合は、明部は暗くして、明暗部の両方を確認可能にする機能です。



- ・モード: 上下ボタンでモードを選択し、左右ボタンでOFF, デジタルWDR, DEFOGを選択決定します。
- ・レベル: (デジタルWDR機能のレベルを調整) 左右ボタンで低、中、高レベルを選択することができます。

6.6.2.3. DEFOG

霧や煙などが周囲に漂い曇っている状態で、映像を補正する機能です。



- ・モード: 左右ボタンでDEFOGを選択することができます。
- ・レベル: (DEFOG機能のレベルを調整) 左右ボタンで低、中、高レベルを選択することができます。

6.7. 3DNR(デジタルノイズレダクション機能)

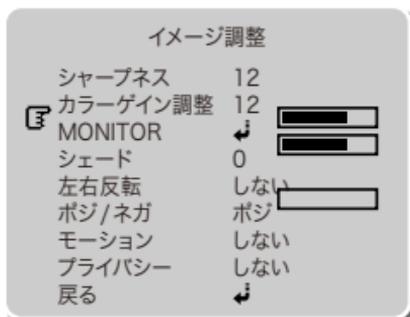
映像信号に混在するノイズをデジタル処理によって低減する機能です。

6.8. イメージ調整

上下ボタンでイメージ調整を選択しメニューボタンで決定します。

6.8.1. シャープネス

プラスにすることでエッジを強調し、マイナスにすることでソフトな印象の効果を得られる機能です。左右ボタンでシャープネス度を0 - 20レベルで調整することが出来ます。



6.8.2. カラーゲイン調整—映像の彩度を調整する機能です。

6.8.3. MONITOR—モニターを選択が可能です。

➡ ガンマ

CRT 又は LCD モニター使用時、ガンマレベルを選択することが出来ます。左右ボタンで0.35から0.7までのレベルで選択可能です。

➡ PEDレベル

左右ボタンで0から20レベルで調整出来ます。

6.8.4. シェード

暗部階調を補償を行います。左右ボタンで0から20レベルで調整出来ます。

6.8.5. 左右反転

画像を反転する機能です。

➡ ON: ONにすると画像が反転します。

6.8.6. ポジ/ネガ

画像の色を反転させる機能です。

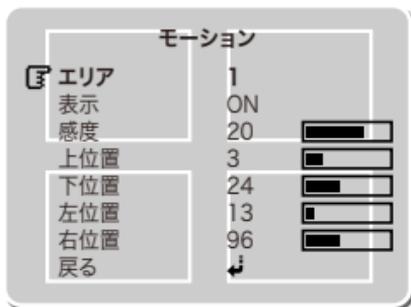
➡ ポジ: 規定値

➡ ネガ: 画像の色が反転します。

6.8.7. モーション—モーション検知する機能です。

6.8.7.1. しない

6.8.7.2. する



- ・ エリア: モーション検知したいエリアを特定します。
左右ボタンでモーション検知したいエリア(1から4)を選択します。
- ・ 表示: 左右ボタンでプライバシーエリアを確認することが出来ます。
ON オンになっている場合には画面に表示という文字が表示されます。
OFF オフ
- ・ 感度: 検知感度設定です。
左右ボタンで検知感度設定を調整可能です。(0から30)
0 最小感度
30 最大感度
- ・ 上位置/下位置/左位置/右位置: モーション検知エリアを特定します。
上下ボタンで上位置/下位置/左位置/右位置を選択します。
左右ボタンでエリアを調整出来ます。



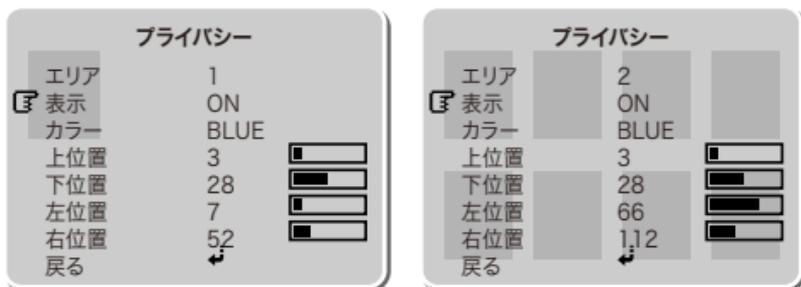
・ 注意: 表示がONになっている場合のみそれぞれのエリア選択が可能です。

6.8.8. プライバシー

上下ボタンでプライバシーを選択後、左右ボタンでONを選び、メニューボタンで決定します。

6.8.8.1. オフ

6.8.8.2. オン



- ・ エリア：プライバシーエリアを特定します。
左右ボタンでエリア選択します。(1 から 8)
- ・ 表示：左右ボタンでON/OFF切替可能になります。
 プライバシーエリアを表示します。
 オフ
- ・ カラー：プライバシーマスクの色を選択します。
左右ボタンで黒、灰(1 から 4)、白、黄色、緑、BLUE、RED、水、紫を選択出来ます。
- ・ 上位置/下位置/左位置/右位置：プライバシーエリアを特定します。
上下ボタンで上位置/下位置/左位置/右位置を選択します。
上位置：プライバシーエリアの上限許容値を拡大または縮小出来るようにします。
下位置：プライバシーエリアの下限許容値を拡大または縮小出来るようにします。
左位置：プライバシーエリアの左側許容値を拡大または縮小出来るようにします。
右位置：プライバシーエリアの右側許容値を拡大または縮小出来るようにします。

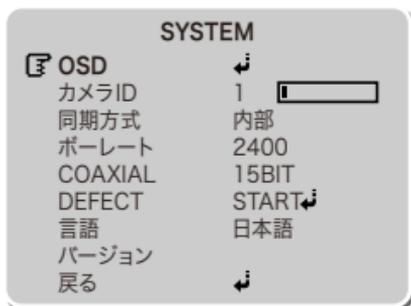


6.9. SYSTEM

上下ボタンでSYSTEMを選択し、メニューボタンで決定します。

6.9.1. OSD画面表示

上下ボタンでOSDを選択し、メニューボタンで決定します。

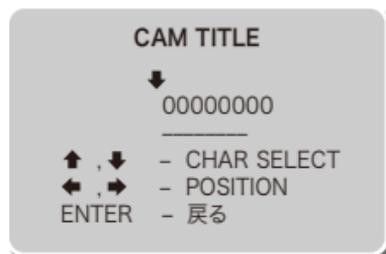
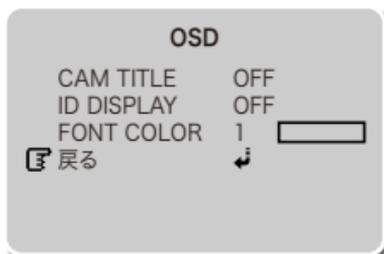


6.9.1.1. カメラタイトル

左右ボタンでON/OFF切替可能です。

ONを選択し、メニューボタンで決定します。

- ・ ON: オンにすると画面左上にカメラタイトルが表示されます。
- ・ OFF: オフ



- ・ \uparrow \downarrow : 上下ボタンは文字を選択します。(0 - 9, A - Z)
- ・ \leftarrow \rightarrow : 左右ボタンは場所を選択します。
- ・ ENTER: メニューボタンに戻ります。

6.9.1.2. ID表示

画面にカメラIDを表示します。

左右ボタンでON/OFF切替可能です。

- ・ ON: オンにすると画面右上にカメラタイトルが表示されます。
- ・ OFF: オフ

6.9.1.3. 文字色

画面に選択する文字色が表示されます。

左右ボタンで文字色を調整出来ます。(1 から 8)

6.9.2. カメラID

左右ボタンで000から255までの間でカメラIDを選択出来ます。



・初期設定を行う際は、前に選択したカメラIDはそのまま残ります。

6.9.3. 同期方式

➡ 内部同期－内部同期タイプ

6.9.4. ポーレート

左右ボタンで選択可能です。(2400, 4800, 9600, 57600, 115200)



・注意: Pelco-Dはプロトコルに相互しています。
・注意: ポーレートを初期化する際は、前に選択したポーレートはそのまま残ります。

6.9.5. COAXIAL

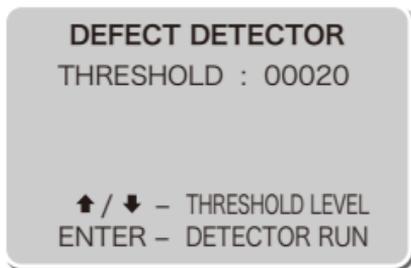
同軸通信はサポートされていません。



・注意: プロトコル: Pelco Coaxitron

6.9.6. DEFECT (画素欠陥補償)

メニューボタンからDEFECTの選択が出来ます。



➡ しきい値

しきい値より小さい画素の欠陥を検知して補償します。

6.9.7. 言語

OSDは16言語に変更、設定出来ます。

選択言語は、英語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、トルコ語、ポーランド語、ポルトガル語、チェコ語、ハンガリー語、ギリシャ語、韓国語、日本語、中国語です。

6.9.8. バージョン

6.10. 終了

上下ボタンで終了を選択します。

左右ボタンでメニュー画面から保存、保存しない、初期化を選択しメニューボタンで決定します。

6.10.1. 保存—表示されているメインメニューの保存をします。

6.10.2. 保存しない—前のメニューに戻ります。

6.10.3. 初期化

初期設定を行います。(レンズ、言語、カメラID、ボーレートは初期設定しません)



戻る

上下ボタンでRETURNを選択しメニューボタンで決定します。

7. トラブルシューティング

7.1. 主な解決方法

カメラ操作でご不明な点がございましたら、以下をご参照ください。
ガイドラインを見ても問題解決しない場合は専門の技術者にご連絡ください。

症状	解決方法
画面上に何も表示されない。	電源コードまた、カメラとモニターの配線接続が適切に取り付けられているかご確認ください。
	カメラ映像出力端子に映像ケーブルが適切に接続しているかご確認ください。
画面上の映像がはっきりしない。	レンズが汚れていませんか？やわらかい清潔な布で汚れをふき取ってください。
	モニターを適切な状態に設定してください。
	カメラが強い光にさらされている場合、カメラの位置や撮影画角を変更してください。 レンズフォーカスを調整してください。
画面上の映像が暗い。	モニターのコントラスト機能を調整してください。
	中間装置がありましたら、75Ωもしくはハイインピータンスを適切に設定してください。
カメラが正常に作動せず、表面が熱い。	カメラに適切な電源が接続されているかご確認ください。
画面の映像がちらつく。	カメラが太陽や蛍光灯に向いていないかどうかご確認ください。

8. 仕様

8.1. DC 12V入力モデル

MODEL	デジタルワイドダイナミックレンジ
信号形式	NTSC
有効画素数	976(H)×494(V)
手動レンズ(ESC)	1/60 ~ 1/120,000
マニュアルシャッター	1/60, 1/120, 1/250, 1/500, 1/700, 1/1K, 1/1.6K, 1/2.5K, 1/5K, 1/7K, 1/10K, 1/30K, 1/60K, 1/120K
イメージセンサー	1/3 インチ高感度 CCD
3DNR	しない、低、中、高
電子感度アップ	OFF, X2, X4, X8, X16, X32, X64, X128, X256, X512
最低被写体照度 (F1.2, 30IRE, AGC MAX)	-Color: 0.05ルクス, 電子感度アップ(X512): 0.00001ルクス -ICR, B/W: 0.005ルクス, SENSE UP(X512): 0.000005ルクス
ビデオ出力	コンポジット: 1.0Vp-p(75Ω)
同期方式	内部同期
S/N比	最小52dB (シャープネス, AGC Off)
水平解像度	700 TV本
ホワイトバランス	ATW/ PUSH/ MANUAL
デジタルWDRまたはDEFOG	OFF、低、中、高
BLC / HLC	OFF、低、中、高
AGC	0 ~ 20
デイ/ナイト	ired, AUTO, DAY, NIGHT, EXTERN
バースト	OFF, ON
モーション	OFF, ON (4ゾーン)
プライバシー	OFF, ON (8ゾーン)
左右反転	OFF, ON (水平)
シャープネス	0 ~ 20
ガンマ	0.35, 0.40, 0.45, 0.50, 0.55, 0.60, 0.65, 0.70
レンズ	DCアイリスレンズ
プロトコル	Pelco-Cサポート
シリアルコミュニケーション	RS-485サポート (Pelco-D)
言語	英語、韓国語、日本語、中国語1、中国語2、スペイン語、 ドイツ語、フランス語、ポーランド語、イタリア語、 ポルトガル語、チェコ語、ロシア語、トルコ語、ハンガリー語、ギリシア語
電源	DC12V(±10%)
消費電力	最大2W
動作保証温度/湿度	-10°C ~ +50°C / 30% ~ 80% RH
保管温度/湿度	-20°C ~ +60°C / 20% ~ 90% RH

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された内容により修理、または交換いたします。

※修理は、お買い上げの販売店に必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
※下記保証規定をよくお読みください。

型式:	シリアルNo:
保証開始日:	年 月 日 より1年間
お客様	貴社名
	ご住所
	電話番号
販売会社	会社名

保証規定

- 次のような場合は、保証期間内でも対象外となります。
- ・本保証書のご提示が無い場合。
 - ・本保証書の所定事項の未記入、また字句を書き換えられた場合。
 - ・火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障。
 - ・お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当な為生じた故障。
 - ・接続している他の機器に起因して生じた故障。
 - ・取扱説明書に記載の使用方法又は注意に反するお取扱によって生じた故障。
 - ・弊社以外の作業による、改造、部品交換などをされた場合。

本保証書は、日本国内においてのみ有効です。【This Warranty is valid only in Japan.】
本保証書は、保証書の規定に明示の期間無償修理をお約束するものです。
従って本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保障期間経過後の有償修理などについてもお受け致します。尚、修理によって交換された製品及び部品は株式会社店舗プランニングにその所有権が移転します。
詳しくはお買い上げの販売店あるいは株式会社店舗プランニングにお問い合わせ下さい。

※本製品及び本製品の取扱説明書の内容の一部又は全部を弊社の承諾なしに複製する事は出来ません。
本製品を運用した結果の他の影響につきましては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。
本製品は将来改良の為予告無く変更する場合があります。

輸入元 株式会社 店舗プランニング
〒151-0061 東京都渋谷区初台 1-46-3 シモモビル2F
TEL:03-3378-4901 FAX:03-3378-4906

model:3810-0337H  (Ver.1501J)

※本製品の仕様及び外観は、改良のため
予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

